

効き目は同等 でも安い

ジェネリック医薬品

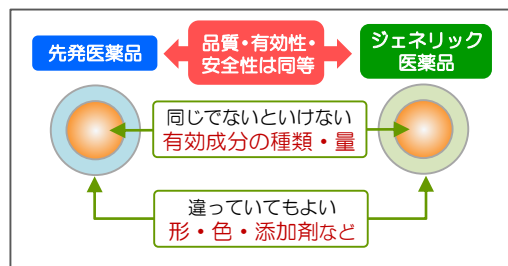


先発医薬品と同じ有効成分を使用した①品質、②効き目、③安全性が同等の医薬品です。

※先発医薬品と同様に製造・品質管理を国で厳しくチェックされています。

効き目に違いはありますか？

ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分を同じ量含有していなければならないため、効き目に差はありません。また、国が定めた厳しい品質基準があり、新薬と同様に製造管理や品質管理が厳しくチェックされています。



低価格の理由は？

先発医薬品の特許期間満了後に発売するため、ゼロから開発するよりも試験等の開発費用を抑えることができ、価格が安くなっています。お財布にやさしい薬です！

今よりも飲みやすい？

製造技術の進歩や製剤開発の工夫が進み、ジェネリック医薬品の中には、形や大きさ、色、味、添加剤を変更して、以下のように飲みやすくなったものもあります。



医療費の節約のため

医療費が増加した場合、保険料を高くするなど、みなさんの負担を増やして補う仕組みになっています。助成制度などで自己負担がない方でも会社で天引きされる保険料は一律に高くなります。予算に余裕がなくなると、もっと充実させたい医療が十分に提供できなくなる可能性も出てきます。もし、協会けんぽの加入者が、ジェネリック医薬品の使用割合を100%にした場合、**4,200億円**の医療費の軽減が見込めます。※令和元年度協会けんぽ試算
将来の世代のためにも今できることをみんなで取り組みましょう！

ジェネリック医薬品に変更するには？

医師・薬剤師にジェネリック医薬品を希望しているとお伝えください。直接お伝えにくい場合は、ジェネリック医薬品希望シールを保険証に貼っておいてください。

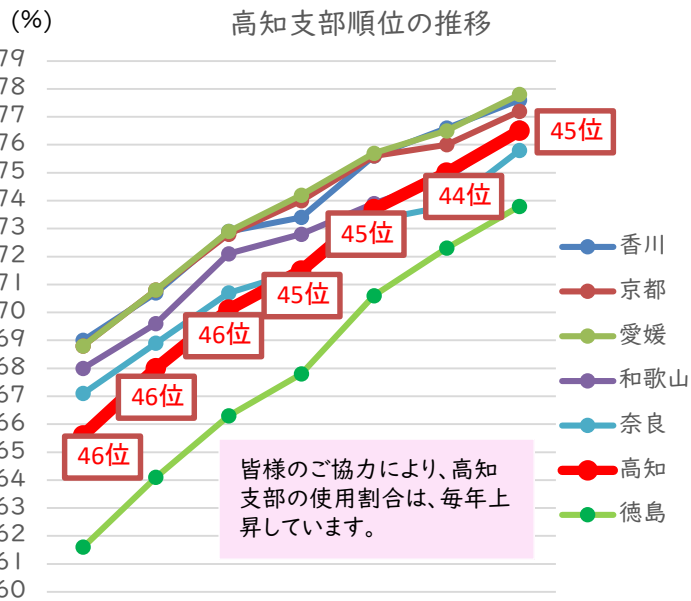
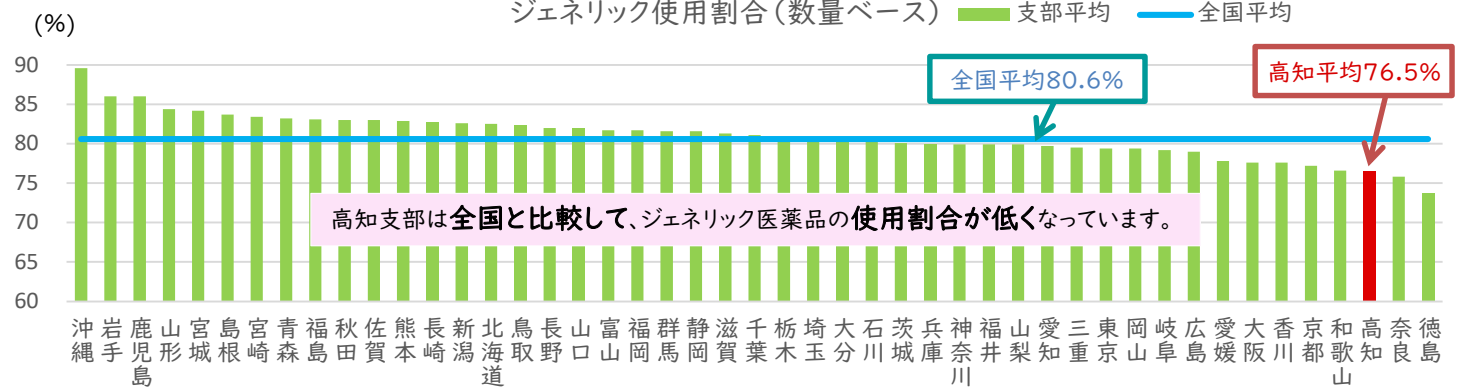


全国健康保険協会 高知支部
協会けんぽ



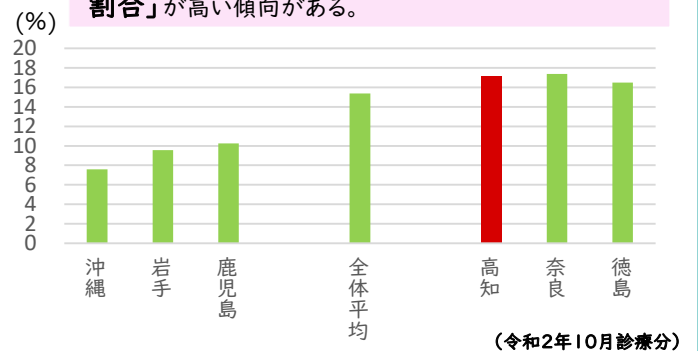
協会けんぽのジェネリック医薬品統計情報 (令和3年4月診療分)

ジェネリック使用割合 (数量ベース) ■ 支部平均 ■ 全国平均

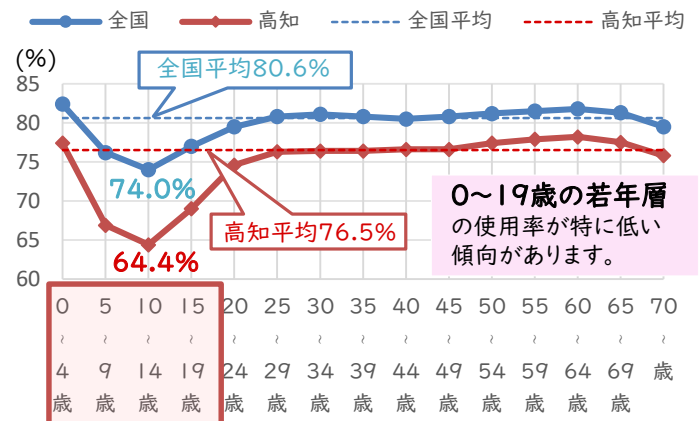


加入者ジェネリック拒否割合 上位3支部と下位3支部の比較

使用割合が高い支部と比較すると、「加入者の拒否割合」が高い傾向がある。



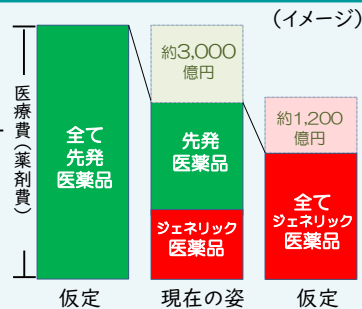
年齢区分別ジェネリック使用割合



もし、協会けんぽの加入者の皆さまが全てジェネリック医薬品に切り替えると

使用割合が100%になった場合

合計約**4,200**億円の医療費の軽減が見込めます。
(令和元年度協会けんぽ試算)



協会けんぽのジェネリック医薬品の広報活動

